

2005年 6月 14日

団塊 Jr・団塊 Jr ネクスト夫婦の 8 割が出産を想定
長谷工アーベスト 住宅ニーズ調査より

株式会社長谷工アーベスト（本社：東京都港区、社長：安永雄一郎）では、首都圏在住団塊 Jr^{*1}・団塊 Jr ネクスト^{*2}世代の夫婦（モニター）を対象に、WEB アンケート形式による住宅ニーズ調査を行いました。その結果、団塊 Jr・団塊 Jr ネクスト夫婦はファミリー志向が強く、分譲マンション購入希望の 8 割以上が将来 3~4 人家族になることを想定して住まいを検討していることが分かりました。また 6 割が永住志向で、その内の 9 割以上が「住宅の強さ（耐久性・耐震性など）」を最重視しています。

過去 10 年間長谷工アーベストが受託販売した分譲マンション購入者の年齢構成を見ると、30 代が全体の 50% 前後を占めています。膨大な人口ボリュームを持つ団塊 Jr に加え、その次世代の団塊 Jr ネクストが 2009 年には 30 代になることから、今後ファミリー志向が顕在化し、マンション需要の主流になると考えられます。

【85%がファミリー志向 将来は子供 1~2 人を希望】(グラフ)

団塊 Jr・団塊 Jr ネクストの 85%が「子供を持つ予定」と答えており、強いファミリー志向がうかがえます。このうち、分譲マンションの購入希望者を見てみると、部屋の広さや数は「将来の家族構成の変化を想定して考える」夫婦が 77%でした。また将来の子供の予定人数は、1~2 人が 84%であり、3~4 人家族住まいを想定する夫婦が主流となっています。

【永住志向は約 60%、住まいには「住宅の強さ」を最重要視】(グラフ)

団塊 Jr・団塊 Jr ネクストともに、住替え先に「永住するつもり」「多分永住すると思う」と約 60%が永住志向であることが分かりました。その内、子供を持つ予定のある夫婦の永住志向は 65%ですが、子供は持たない予定の夫婦は 33%となっており、「子供を持つ予定がある = ファミリー志向」の夫婦の方が永住志向が高くなっています。

永住する住まいについては、過半数が「住宅の強さ（耐久性・耐震性など）」「住宅の広さ」「住宅のメンテナンスのしやすさ」に加え、マンションならではの「セキュリティの高さ」や「ランニングコストの安さ」を求める声が入っています。

* 1 団塊 Jr（ジュニア）= 1970~1974 年生まれ

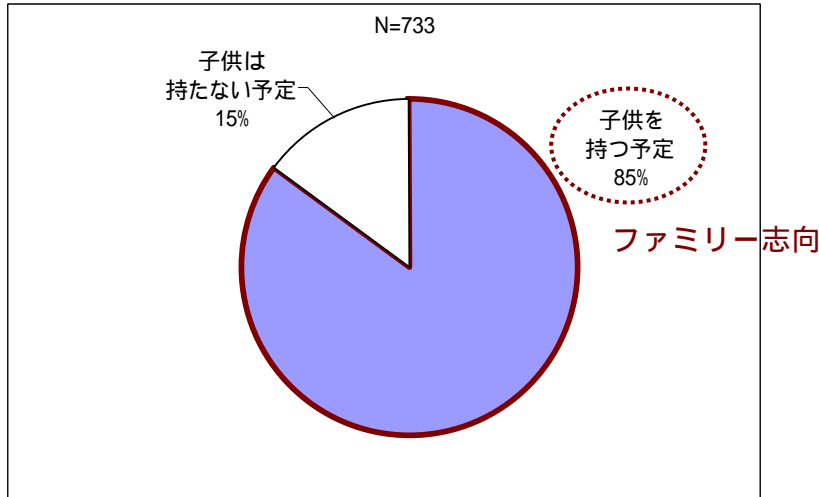
* 2 団塊 Jr ネクスト = 団塊 Jr の次世代層：1975~1979 年生まれを指す

【調査概要】

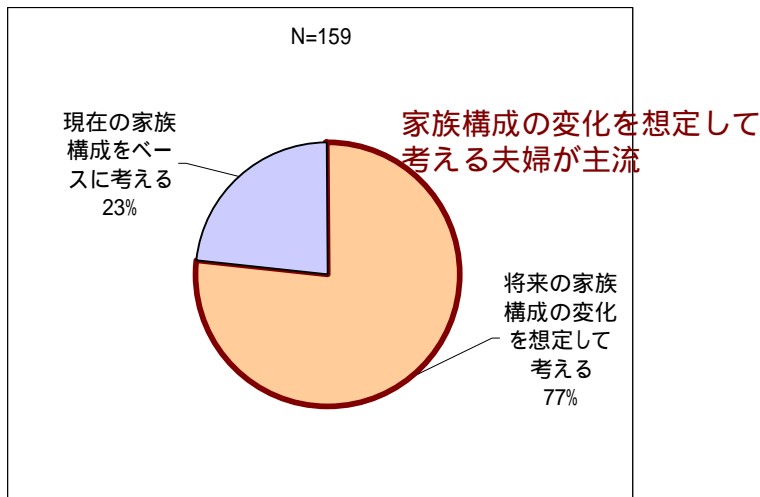
調査対象	首都圏在住の 25~34 歳の夫婦（2 人家族） 調査時年齢：団塊 Jr 30~34 歳、団塊 Jr ネクスト 25~29 歳
調査手法	インターネットアンケート
調査実施日	2004 年 11 月 13 日アンケートメール配信、11 月 17 日締切
分析有効件数	団塊 Jr / 408 件、団塊 Jr ネクスト / 325 件

【長谷工アーベスト 団塊 Jr・団塊 Jr ネクスト 住宅ニーズ調査】

○ 将来、子供を持つ予定ですか？（グラフ）



○ 住替え先の広さや部屋数は、将来の家族構成の変化を想定して考えますか？（グラフ）
（今後、分譲マンションに住替える予定がある夫婦に質問）

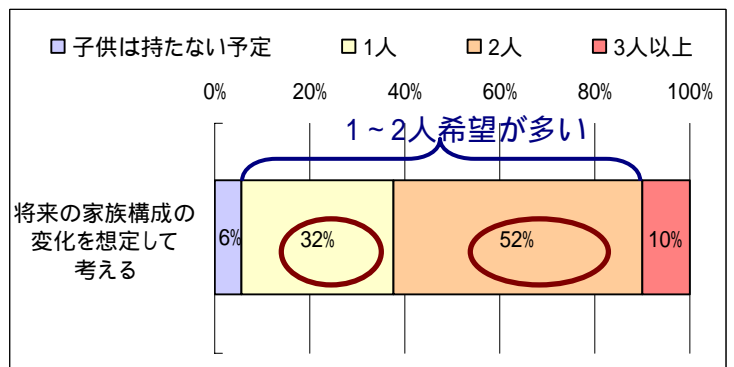


将来の家族構成の変化を想定して
マンション購入を希望している夫婦の声

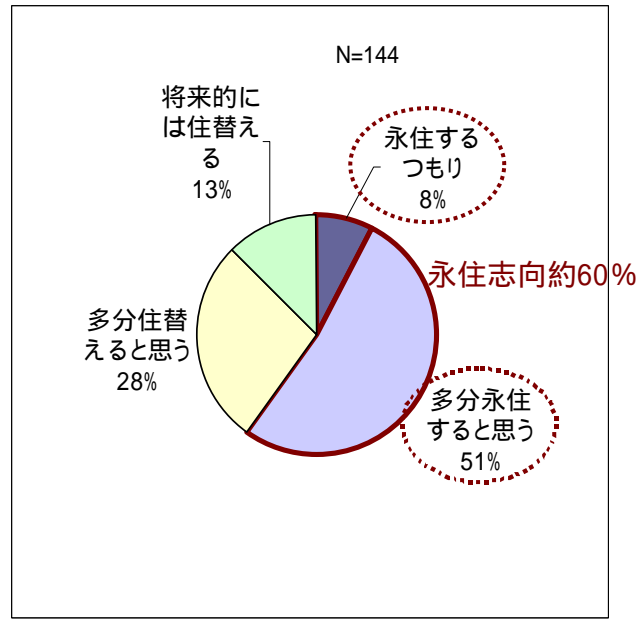
< 団塊 Jr >
 ・今は主人と二人暮らしだが、物件を購入すると
 となると、お客さんが来ても子供が生まれても不自由
 のない、余裕のある部屋数を確保したい。
 ・子供の部屋と夫婦の部屋を確保できる部屋
 数。
 ・子どもが増えることや両親の老後を考えて、
 ・2世帯同居も考えるので。

< 団塊 Jr ネクスト >
 ・子供が二人欲しいので、それに見合った部屋
 数を希望。
 ・子供が生まれたりする事を考えると広いに越した
 ことはない。
 ・いずれ子どもが生まれても、そのまま住み続け
 たいから。
 ・子供を産む予定はないが、親と住む可能性が
 あるので。

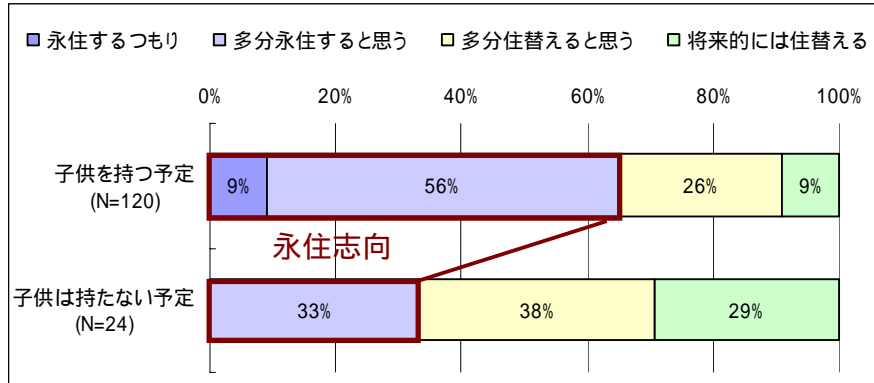
将来の子供の予定人数（N=122）



Q 住替え先には永住をお考えですか（グラフ）
 （今後、分譲マンションに住替える予定がある夫婦に質問）

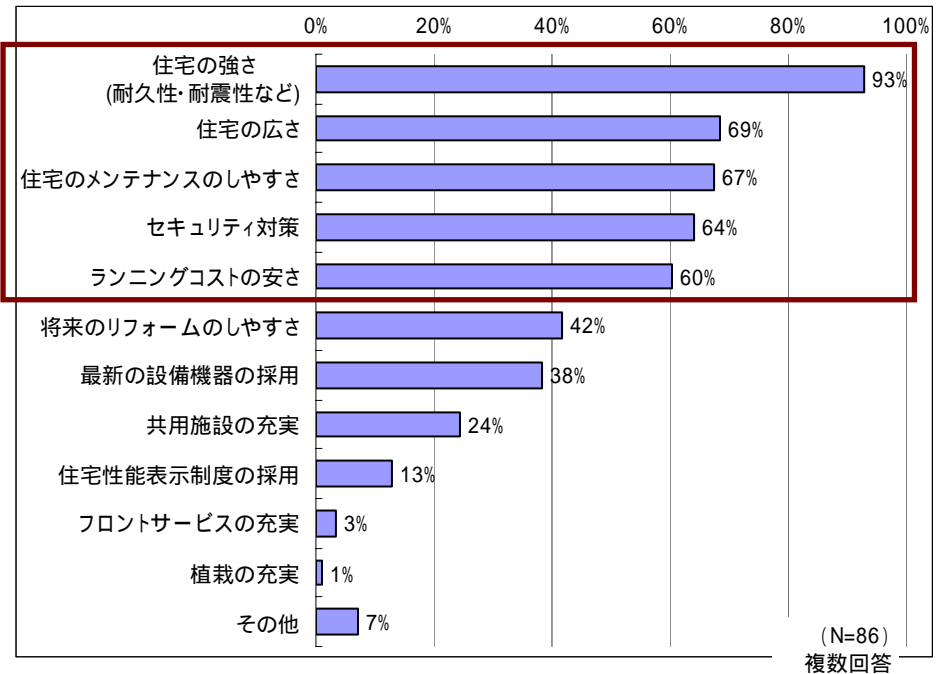


将来の子供の予定と永住志向



ファミリー志向の夫婦の方が永住志向が強い

永住する住まいの重視点（「永住するつもり」「多分永住すると思う」回答者）



(N=86)
複数回答